

事業番号	06 03 03	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	水道対策事業費	部局	環境部	課・室	水大気環境課	
		実施期間	S55 ~	E-mail	mizutaiki@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	4-5 地球環境への貢献					

## 1 現状と課題

目指す姿	老朽化した水道施設の更新や防災・減災に向けた水道施設の耐震化を推進するとともに、水道事業者間の広域連携等により経営の効率化を図り、持続可能な水道事業の運営を実現する。	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道施設の計画的な更新や耐震化等に対する助成</li> <li>長野県水道ビジョン(平成29年3月策定)に基づき、県内9圏域10地域において広域連携の検討を実施</li> <li>令和4年度の水道広域化推進プラン策定に向けて、個々の水道事業者の現状分析・将来推計を行い、それらに基づいた広域連携のシミュレーションを実施</li> </ul>	
令和3年度の点検結果 ・ 現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> <li>国の予算状況により、国庫補助要望額以下になる事業年度があり、事業計画の見直し等計画的な整備に支障が生じている。</li> <li>小規模な水道事業者の活用を促進するために、国庫補助の採択基準の緩和が必要である。</li> <li>具体的に広域連携を進めるためには、客観的なデータに基づき効果を算出した上で検討していく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道施設の整備については、活用しやすい国庫補助制度の拡充に向けた要望活動を行いつつ、水道事業者の活用を促進していく。</li> <li>長野県水道ビジョンの重要項目である水道施設の耐震化について、立入検査時の指導等引き続き施策を推進する。</li> <li>令和2年度に実施した個々の水道事業者の現状分析・将来推計に基づき、令和3年度で広域連携のシミュレーションを行い、効果を算出し、水道事業者と広域連携の方向性等を協議する。</li> </ul>

## 2 令和4年度事業内容

予算のポイント ・ 主な取組 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道施設の整備に係る国庫補助の活用を促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>運営基盤の強化に向け、水道施設の耐震化等水道整備事業に対し助成や助言・指導を実施</li> </ul> </li> <li>水道事業の経営基盤強化に向けて「水道広域化推進プラン」を策定 <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度に実施した広域連携のシミュレーション結果を踏まえ、有識者により構成される検討委員会や水道事業者との検討の場を活用し、今後の広域連携の方向性やスケジュール等を「水道広域化推進プラン」として策定</li> </ul> </li> </ul>	 <p>水道管の交換</p>
	DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	

指標の状況及び目標値 [▲:改善、▼:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値
1	水道事業における管路耐震化事業の達成率(R3~R7)	%	—	—	—	—	20.6	38.5
2	(参考指標) 水道事業における管路耐震化事業の達成率(H28~R2)	%	87.4	▲	98.0	—	—	—
3	(参考指標) 上水道・用水供給における基幹管路の耐震化適合率	%	35.0 H30年度	▲	36.1 令和元年度	—	集計中 (12月)	—
4								
5								

  

事業 コスト	区分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度
	前年度繰越	137,839	23,643	
	当初予算	925,525	1,212,864	要求 1,533,922 予算案
	補正予算	-406,544	1,193	
	合計(A)	656,820	1,237,700	要求 1,533,922 予算案
	うち一般財源	12,538	17,625	要求 588 予算案
	決算額(B)	629,747		
職員数(人)	3.0	3.0	3.0	

  

設定理由	成果指標	1.2. 都道府県では県内水道事業者が生活基盤施設耐震化等交付金を活用して実施する水道管路の耐震化等事業(原則5年間)を取りまとめ、「5か年計画」として策定しており、本計画の進捗状況は県内水道事業者の計画的な水道管路の耐震化状況を示すため。
	目標値	1. 5か年計画における全体事業量に対する令和4年度までの事業量の割合を目標値に設定

事業番号 06 03 03 **事業改善シート (令和4年度実施事業分)** ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検

事業名	水道対策事業費	部局	環境部	課・室	水大気環境課
-----	---------	----	-----	-----	--------

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
1	水道施設整備促進事業費	925,525 千円	1,212,864 千円	要求 1,533,922 予算案 - 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)
1	水道施設整備促進事業	直接	水道事業者に対する施設の整備、災害対応等の指導
2	水道広域化推進プラン策定事業	直接	有識者により構成される検討委員会を設置・開催(3回)し、水道事業者と協議しながら「水道広域化推進プラン」を策定
3	生活基盤施設耐震化等補助金事業	補助金	市町村等が行う施設の耐震化、広域化等の運営基盤の強化に資する水道施設整備事業に対する助成